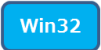


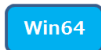
Maple インストール・アンインストール手順書 ネットワーク版

更新日 2020/06/05

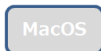
はじめに

- ◆ この手順書は、Windows 32bit、Windows 64bit、Mac OS、Linux に対応しております。
- ◆ ライセンスサーバが用意されていない場合は、予め Maple Network Tools のインストールをお願いします。
- ◆ この手順書の説明画面は、Windows 版 の MapleSim インストーラ実行ファイルを用いて作成しています。他の OS、バージョン でも一部を除き同様の画面がでますので、**適宜置き換えて**ご参照ください。
- ◆ 各 OS に対する必要な手順をアイコンで示しています。
アイコンの説明は以下の通りです。

 . . . Windows 32bit

 . . . Windows 64bit

 . . . Linux

 . . . Mac OS

- ◆ インストールに関する不明点や疑問点に関しては技術サポートまでご連絡をお願いいたします。
https://jp.maplesoft.com/contact/webforms/support_JP.aspx

インストール及び設定手順書

◆ SECTION 1: Maple のインストール

◆ SECTION 2: コンパイラの設定

◆ SECTION 3: Maple のアンインストール

※Windows 64-bit マシンをご使用の場合は、Microsoft 社が提供する Microsoft Visual C++ コンパイラをご利用頂けます。

ご利用にならない場合は、SECTION 1 でインストールおよび設定が完了いたします。

MapleSim でコンパイルの機能をご利用する場合は、SECTION 2 を行ってください。

◆ SECTION1: Maple のインストール

(****には Maple のバージョン名が入ります。)

Win32 Win64

1. インストーラ実行ファイルを右クリックし、**[管理者として実行]** を選択し、インストーラを起動してください。

- ・ Windows 64-bit 版をご利用の場合 . . . **Maple****WindowsX64Installer_ja.exe**
- ・ Windows 32-bit 版をご利用の場合 . . . **Maple****WindowsX86Installer_ja.exe**

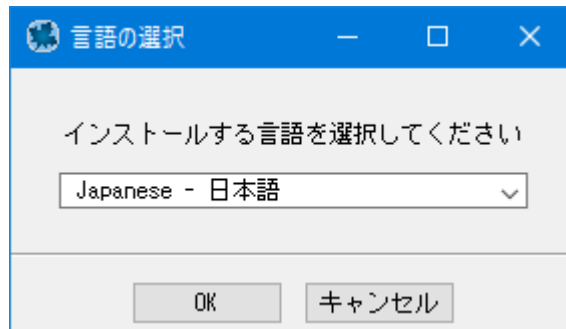
Linux MacOS

1. インストーラを実行します。

- ・ Linux 64-bit 版をご利用の場合 . . . **Maple****.LinuxX64Installer.run**
- ・ Mac OS 版をご利用の場合 . . . **Maple****MacInstaller_ja.dmg**



2. インストーラが起動したら、言語を選んで、[OK] をクリックしてください。



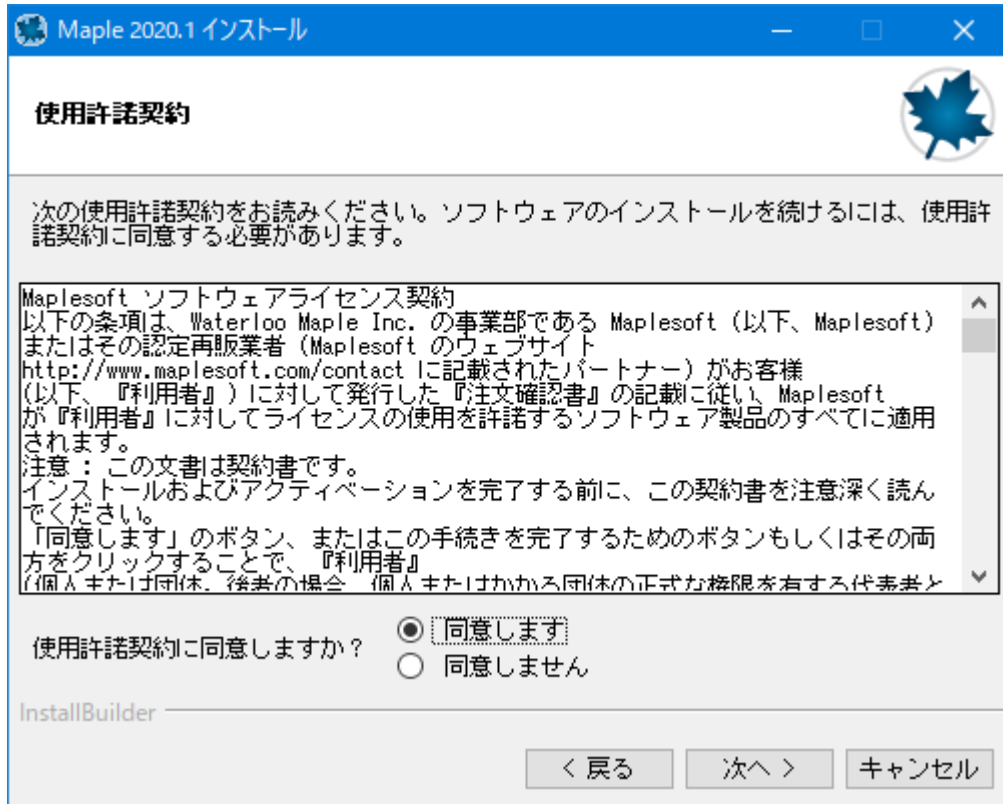


3. [Maple - セットアップ] 画面が表示されましたら、[次へ] をクリックしてください。



[Win32](#)
[Win64](#)
[Linux](#)
[MacOS](#)

4. 使用許諾契約をお読みいただき、[同意します] を選択し、[次へ] をクリックしてください。



Maple 2020.1 インストール

使用許諾契約

次の使用許諾契約をお読みください。ソフトウェアのインストールを続けるには、使用許諾契約に同意する必要があります。

Maplesoft ソフトウェアライセンス契約
 以下の条項は、Waterloo Maple Inc. の事業部である Maplesoft (以下、Maplesoft) またはその認定再販業者 (Maplesoft のウェブサイト <http://www.maplesoft.com/contact> に記載されたパートナー) がお客様 (以下、『利用者』) に対して発行した『注文確認書』の記載に従い、Maplesoft が『利用者』に対してライセンスの使用を許諾するソフトウェア製品のすべてに適用されます。
 注意：この文書は契約書です。
 インストールおよびアクティベーションを完了する前に、この契約書を注意深く読んでください。
 「同意します」のボタン、またはこの手続きを完了するためのボタンもしくはその両方をクリックすることで、『利用者』 (個人または団体、後者の場合、個人またはかかる団体の正式な権限を有する代表者と

使用許諾契約に同意しますか？ ☒ 同意します ☐ 同意しません

InstallBuilder

[< 戻る](#) [次へ >](#) [キャンセル](#)

Win32

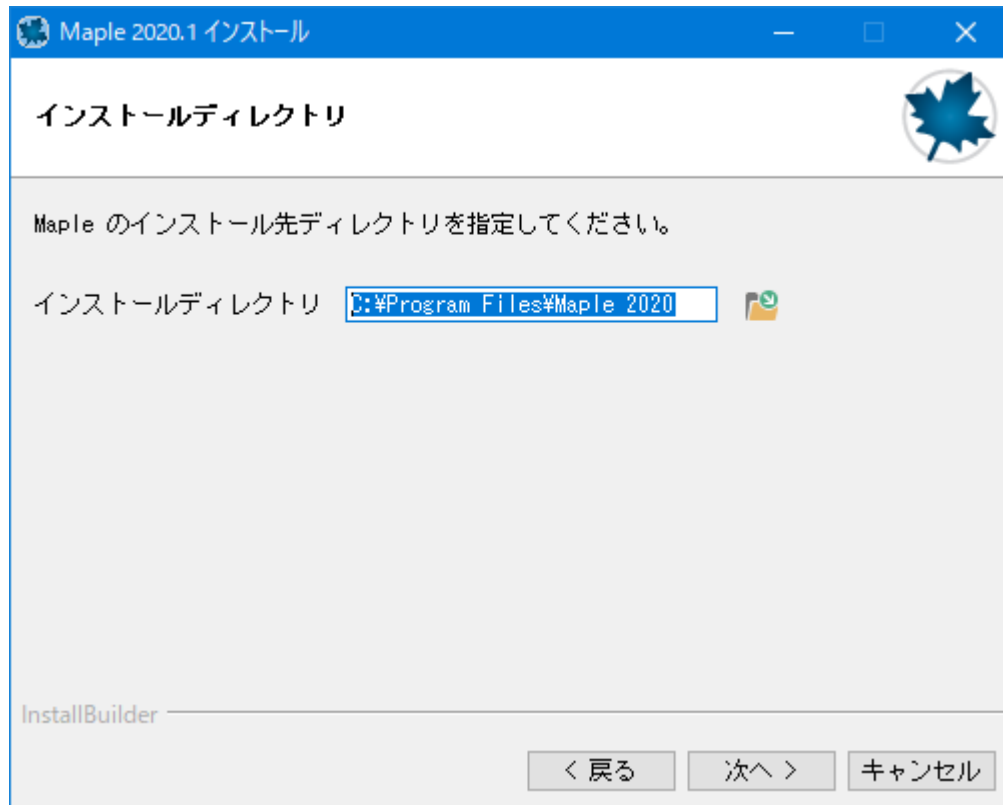
Win64

Linux

MacOS

5. インストールディレクトリを指定し、[次へ] をクリックしてください。

※Mac OS では、インストールパスを指定できません。



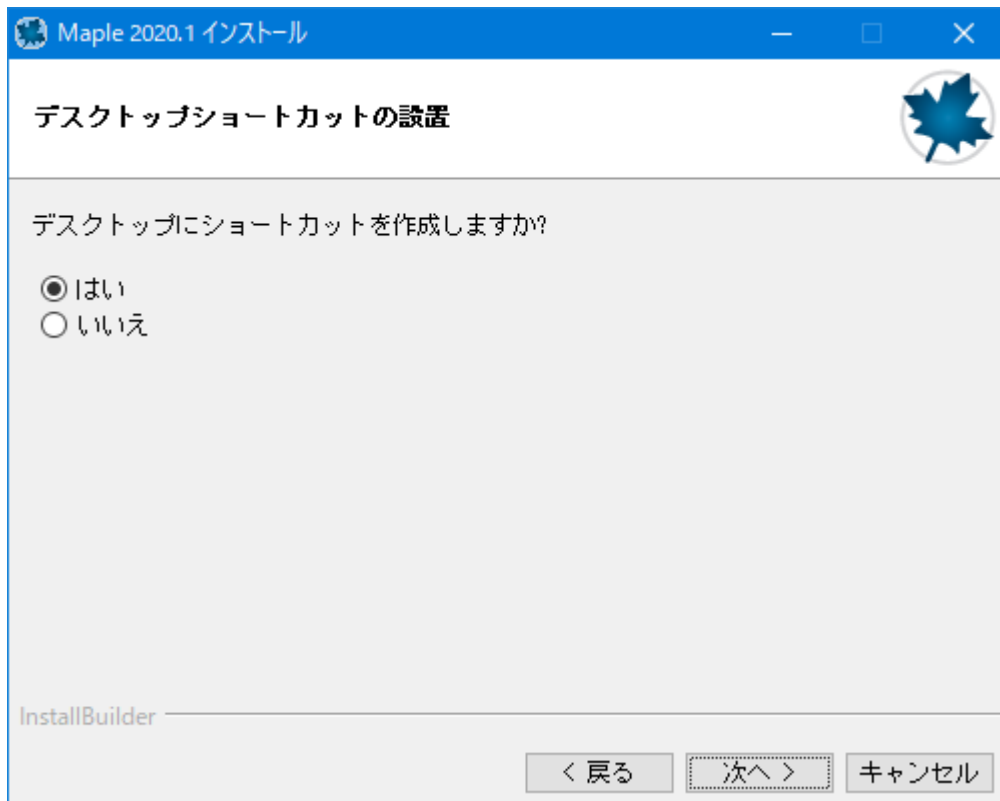
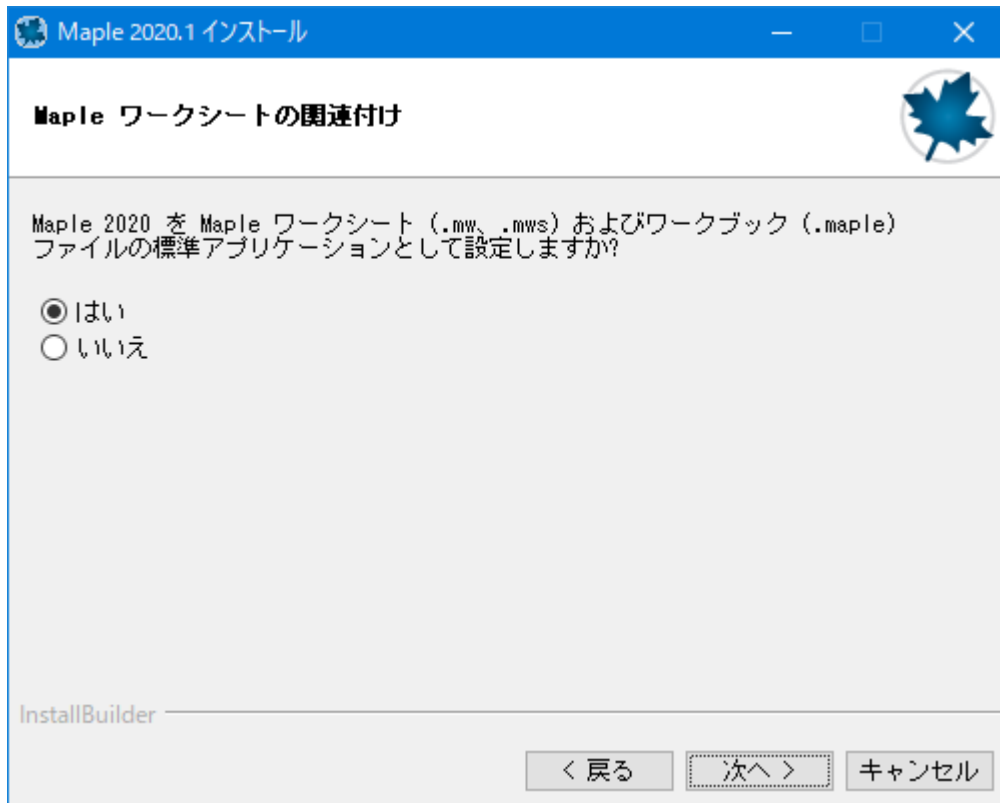
Win32

Win64

Linux

6. Maple ワークシートの関連付けをするかどうか、

デスクトップにショートカットを設置するかどうかを選択し、[次へ] をクリックしてください。



Win32

Win64

Linux

MacOS

7. MATLAB がインストールされている場合に表示されます。

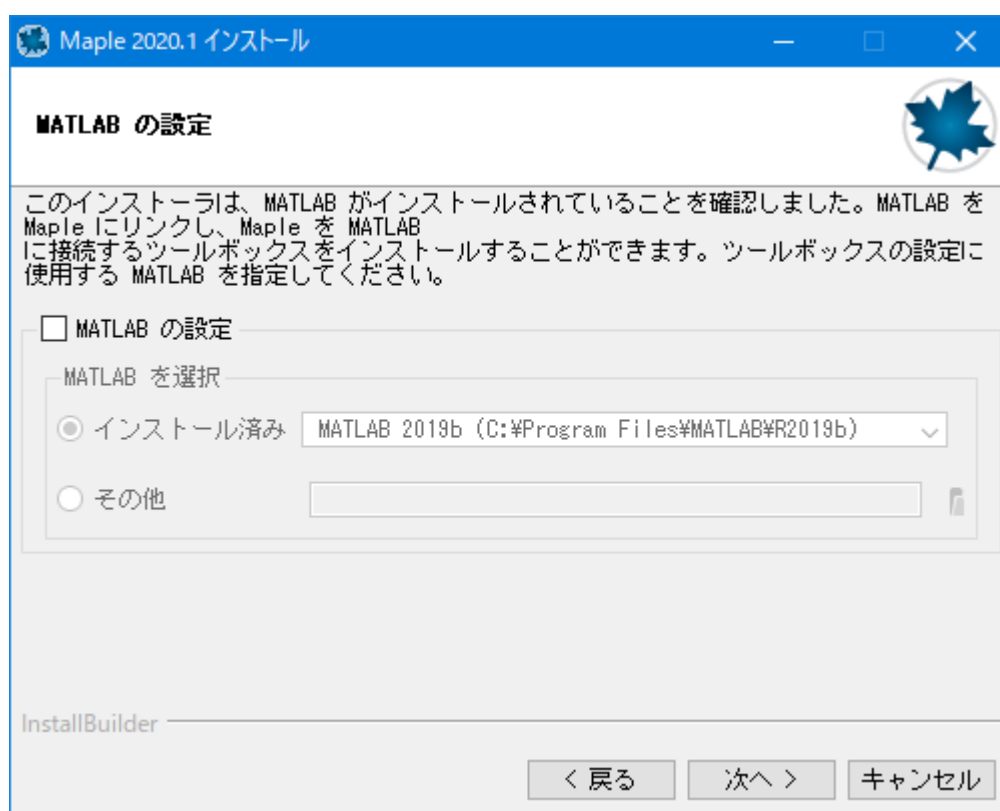
Maple Toolbox をご利用にならない場合は、[MATLAB の設定] をチェックせずに、[次へ] をクリックしてください。

※**MATLAB の Symbolic Math Toolbox** をお使いになる場合は設定をせずに次の手順に進んでください。

Maple Toolbox をご利用になる場合は、[MATLAB の設定] をチェックし、検知された MATLAB の一覧から、適宜にサポートされている MATLAB を選択し、[次へ] をクリックしてください。

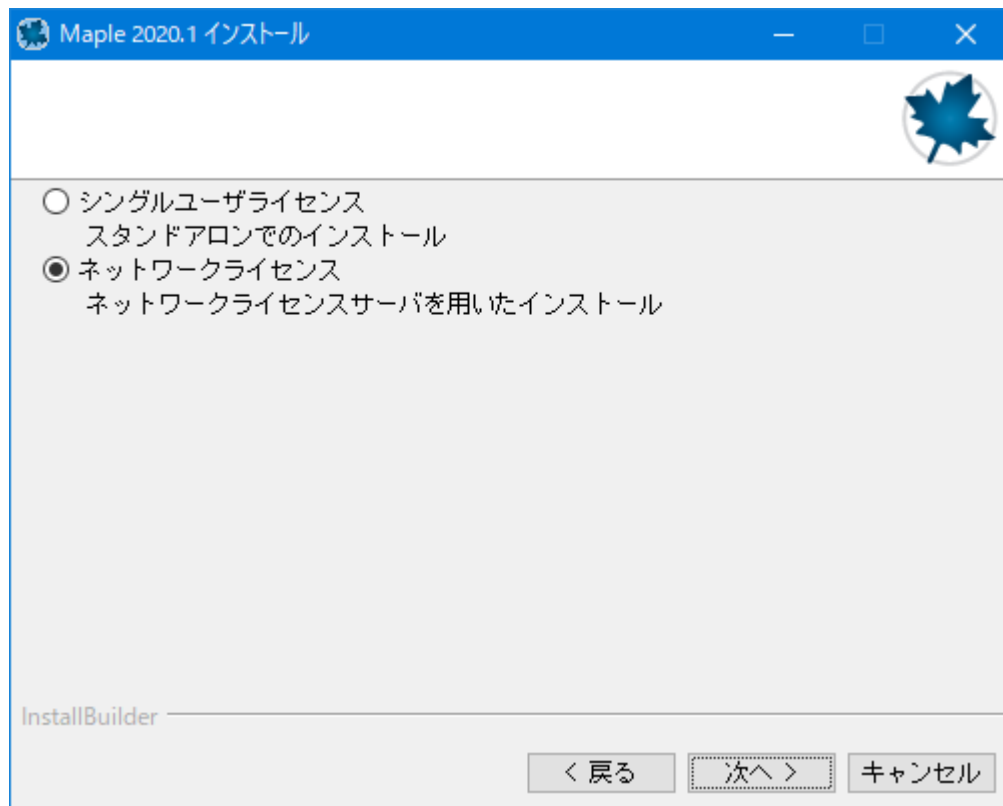
この手順書では、Maple Toolbox を利用しないインストール方法での手順を説明しています。

※Maple Toolbox は Maple と MATLAB の双方向のリンク機能を実現するためのツールボックスです。





8. インストールするライセンスタイプ [ネットワークライセンス] を選択し、[次へ] をクリックしてください。



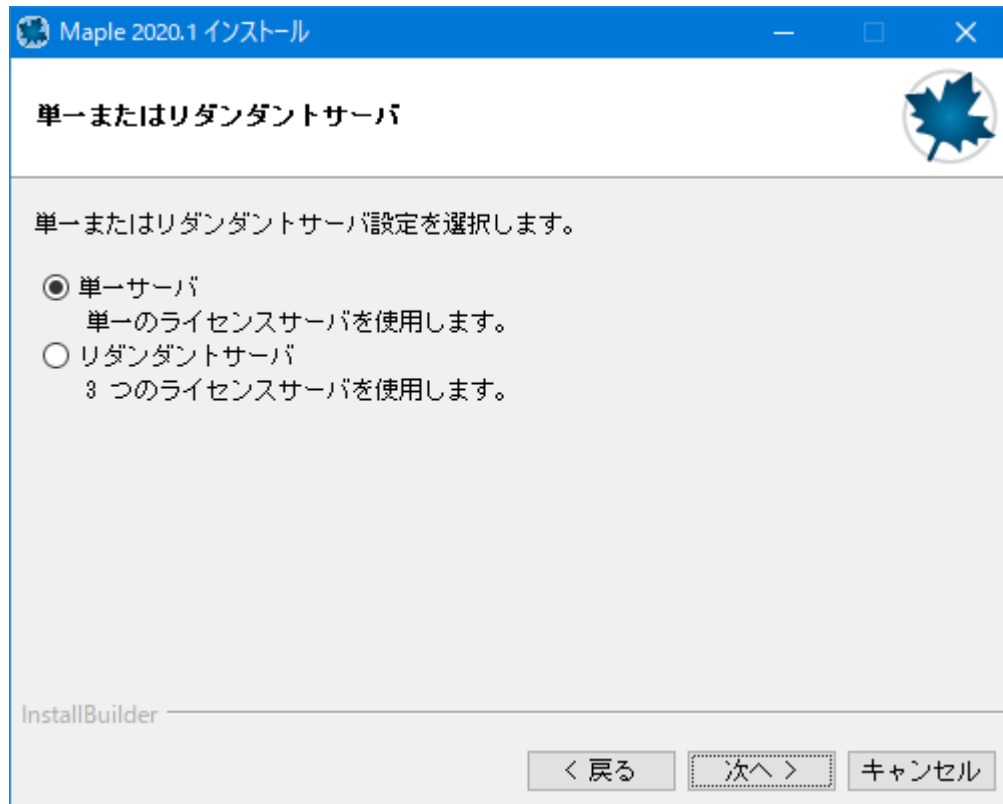
Win32

Win64

Linux

MacOS

9. ライセンスサーバ側の構成を選択し、[次へ] をクリックしてください。



Win32

Win64

Linux

MacOS

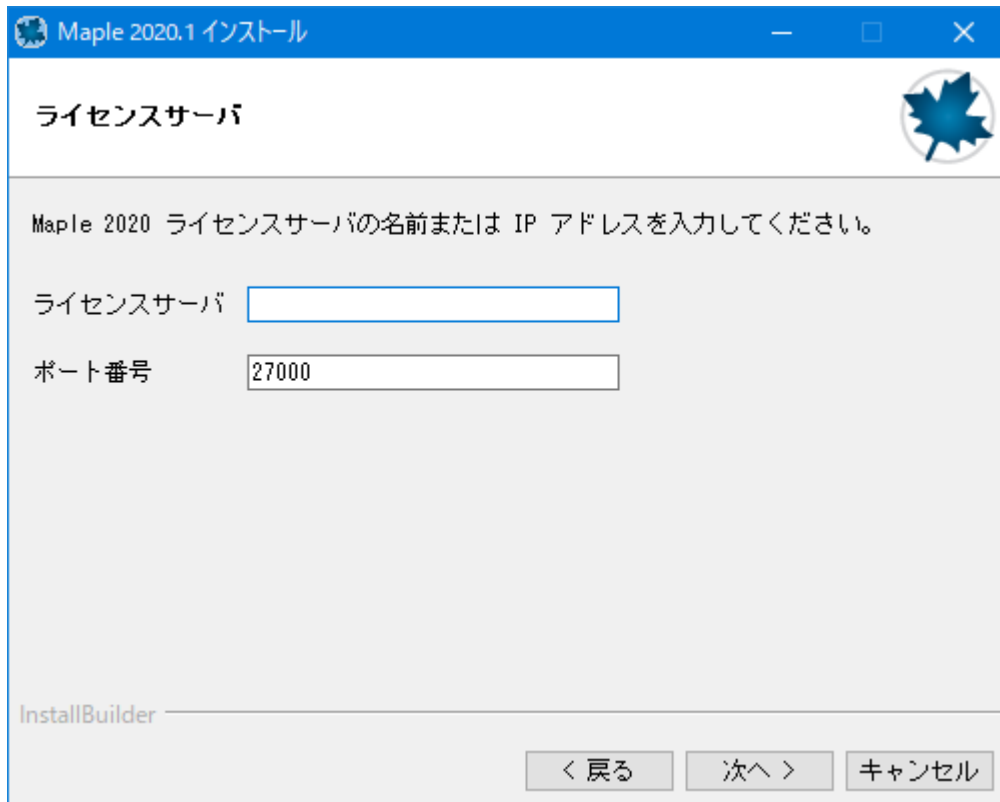
10. [9.] で [単一サーバ] を選択した場合は、ライセンスサーバ名とポート番号を入力し、[次へ] をクリックしてください。

ライセンスサーバ名の指定には、サーバマシンの ホスト名 または IP アドレス が使用可能です(※)。

ポート番号は、デフォルトで 27000 になっておりますが、環境に応じて適宜変更することができます。

空いているポート番号をご確認ください。

※ライセンスサーバ側の記述情報と一致するように入力してください。



Maple 2020.1 インストール

ライセンスサーバ

Maple 2020 ライセンスサーバの名前または IP アドレスを入力してください。

ライセンスサーバ

ポート番号

InstallBuilder

< 戻る 次へ > キャンセル

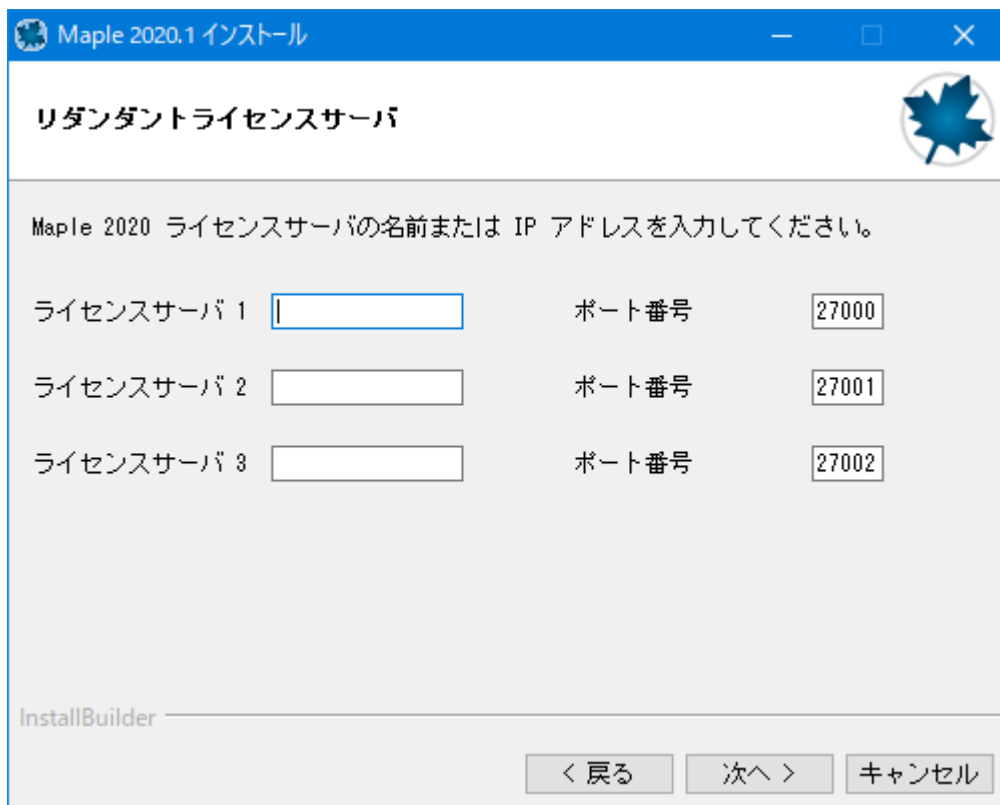
Win32

Win64

Linux

MacOS

11. [9.] で [リダンダントサーバ] を選択した場合は、それぞれのライセンスサーバ名とポート番号を入力し、[次へ] をクリックしてください。ライセンスサーバ名の指定には、サーバマシンの ホスト名 または IP アドレス が使用可能です(※)。各ポート番号は、デフォルトで 27000、27001、27002 になっておりますが、環境に応じて適宜変更することができます。空いているポート番号をご確認ください。
- ※ライセンスサーバ側の記述の情報と一致するように入力してください。



Maple 2020.1 インストール

リダンダントライセンスサーバ

Maple 2020 ライセンスサーバの名前または IP アドレスを入力してください。

ライセンスサーバ 1		ポート番号	27000
ライセンスサーバ 2		ポート番号	27001
ライセンスサーバ 3		ポート番号	27002

InstallBuilder

戻る 次へ キャンセル

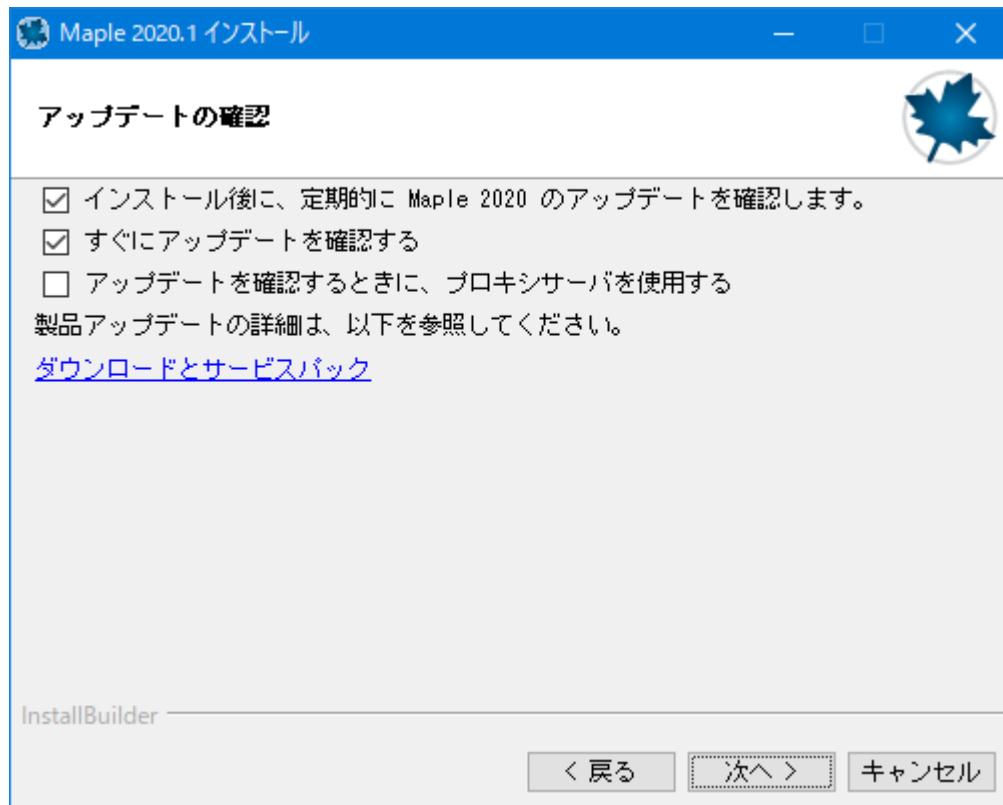
Win32

Win64

Linux

MacOS

12. アップデートの確認を選択し、[次へ] をクリックしてください。インターネットの接続でプロキシサーバを経由している場合は、
[アップデートを確認するときに、プロキシサーバを使用する] をチェックしてください。



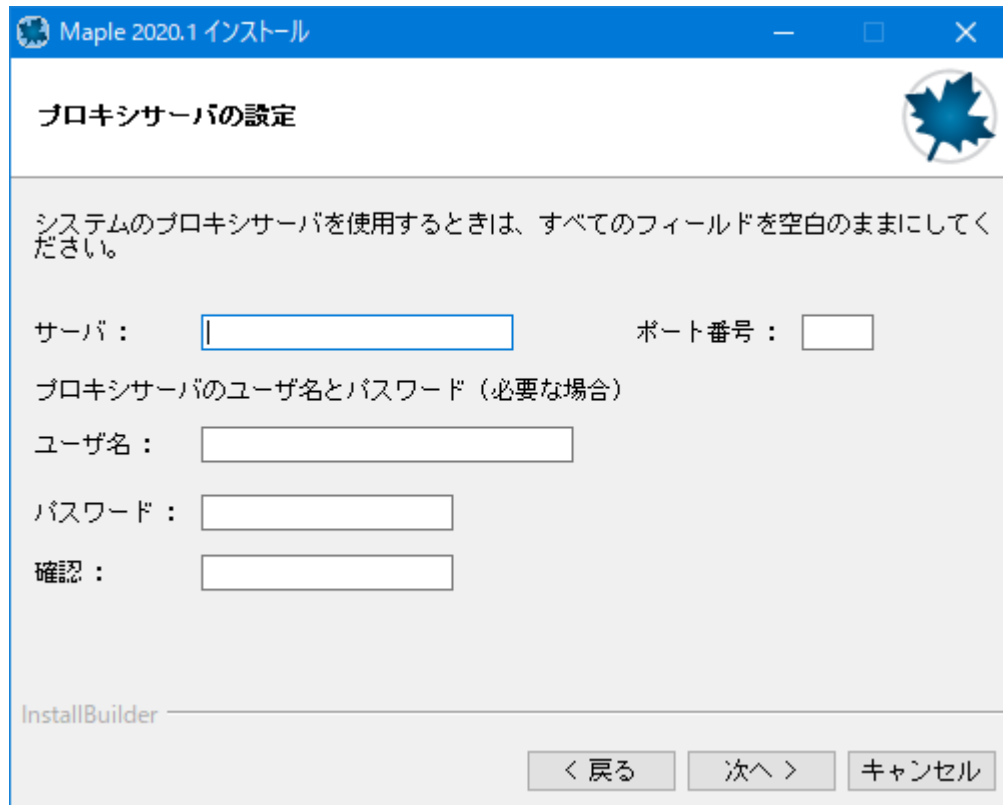
Win32

Win64

Linux

MacOS

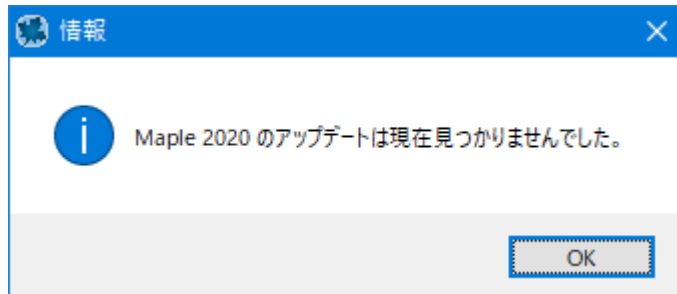
13. [12.] で [アップデートを確認するときに、プロキシサーバを使用する] をチェックした場合は、プロキシ情報を入力してください。必要項目に入力ができたら、[次へ] をクリックしてください。



The screenshot shows the 'Maple 2020.1 インストール' (Maple 2020.1 Installation) window. The title bar is blue with the Maple logo and text. The main window has a white background with a blue header bar containing the title 'プロキシサーバの設定' (Proxy Server Settings) and the Maple logo. Below the header, there is a text box with the instruction: 'システムのプロキシサーバを使用するときは、すべてのフィールドを空白のままにしてください。' (When using the system's proxy server, please leave all fields blank). Below this, there are four input fields: 'サーバ:' (Server) with a text box, 'ポート番号:' (Port number) with a text box, 'プロキシサーバのユーザ名とパスワード (必要な場合)' (Proxy server username and password (if needed)), 'ユーザ名:' (Username) with a text box, 'パスワード:' (Password) with a text box, and '確認:' (Confirm) with a text box. At the bottom left, it says 'InstallBuilder'. At the bottom right, there are three buttons: '< 戻る' (Back), '次へ >' (Next), and 'キャンセル' (Cancel).



14. [12.] で [すぐにアップデートを確認する] をチェックした場合は、結果を確認し、[OK] をクリックしてください。



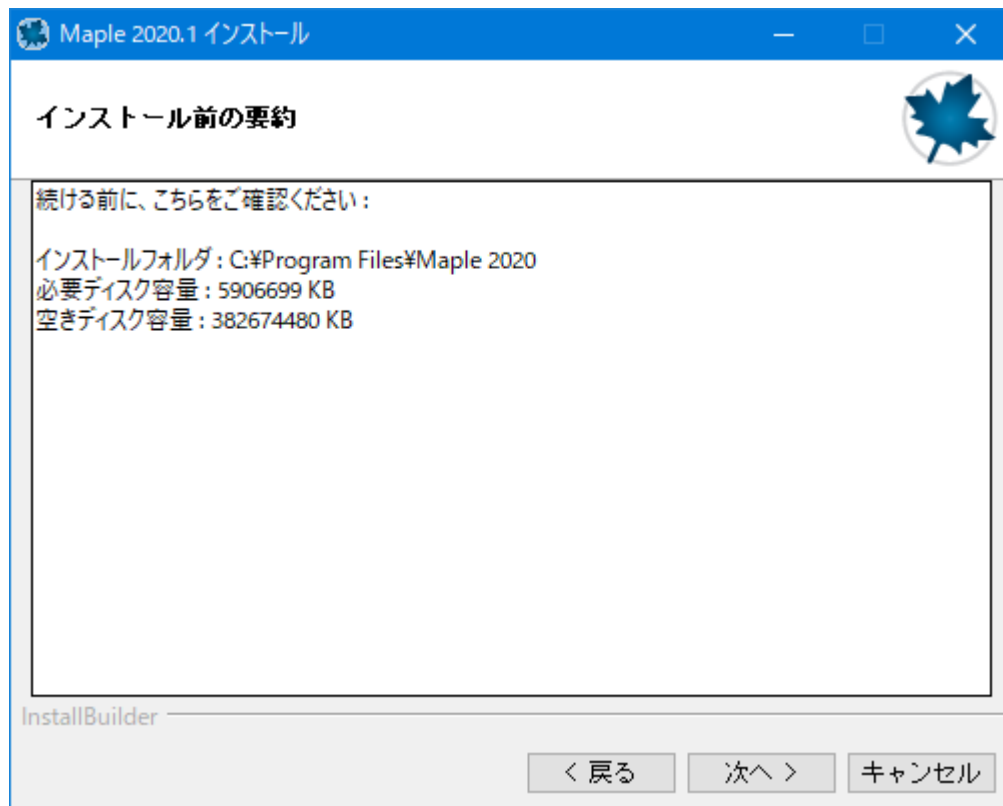
Win32

Win64

Linux

MacOS

15. インストール前の要約を確認し、[次へ] をクリックしてください。



[Win32](#)[Win64](#)[Linux](#)[MacOS](#)

16. インストールが完了しましたら、[終了] をクリックしてください。

[Win32](#)[Win64](#)[Linux](#)[MacOS](#)

17. 以上で Maple ネットワーク版をご利用いただけます。

[Win64](#)

Windows 64-bit マシンをご使用の場合は、Microsoft 社が提供する Microsoft Visual C++ のコンパイル機能をご利用頂けます。ご利用にならない場合は、以上でインストールおよび設定が完了いたします。
なお、MapleSim でコンパイルの機能をご利用する場合は、SECTION 2 を行ってください。

MapleSim のアドオン製品

- ・ MapleSim Connector for FMI
- ・ MapleSim Connector for LabVIEW™ and NI VeriStand™ Software

をお使いいただくには、Microsoft Visual C++ のコンパイラのインストールが必要です。

◆ SECTION 2: コンパイラの設定

Win64

Maple 2017 以降のバージョンでは、Maple に LLVM® コンパイラが同梱されたため、MapleSim およびアドオン群を Windows 64bit 環境下で利用する際のコンパイラのインストールが不要になりました。

ただし、以下のアドオン製品を利用する場合は、Microsoft Visual C++ コンパイラのインストールが必要です。

- ・ MapleSim Connector for FMI
- ・ MapleSim Connector for LabVIEW™ and NI VeriStand™ Software

以下では、Microsoft Visual Studio Express 2017 for Windows Desktop をご使用する場合について説明しています。
他のバージョンにおいてもほぼ同様な設定となりますので、**適宜置き換えて**ご参照ください。

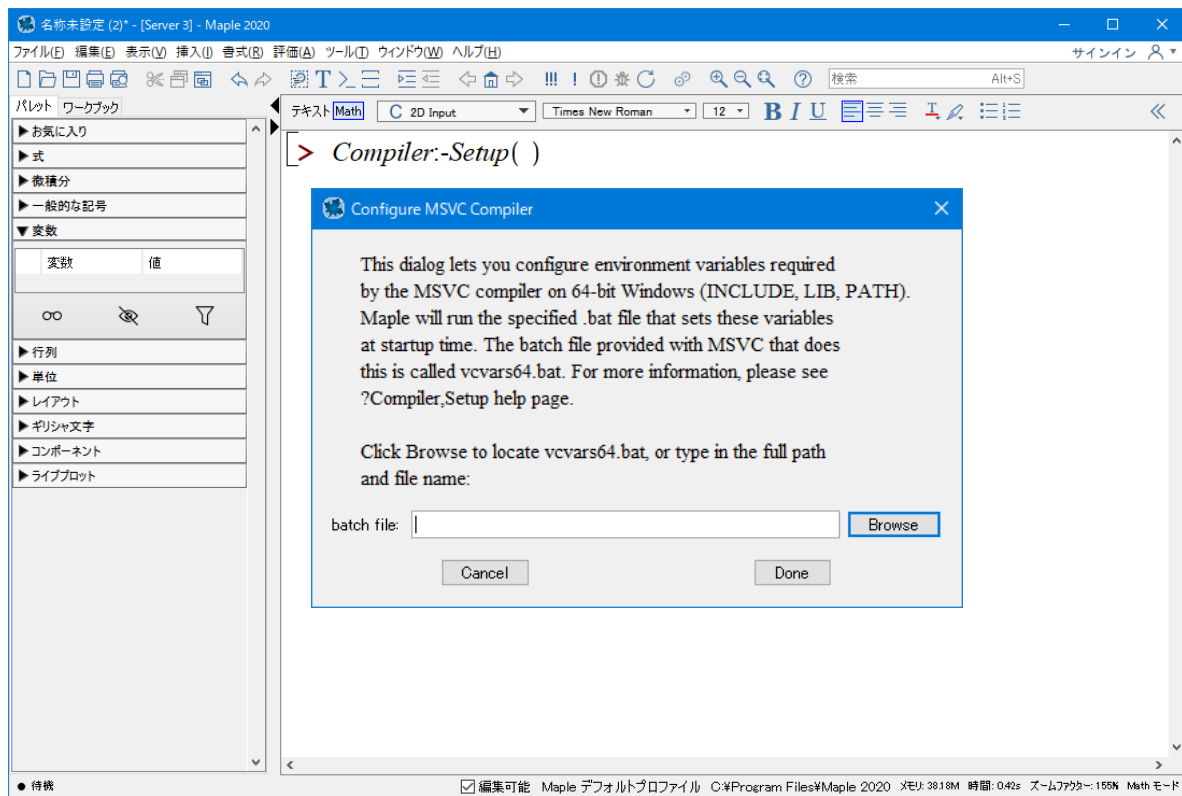
Microsoft Visual Studio Express 2017 for Windows Desktop を使用する場合：

Visual Studio ダウンロードページ内、下部にある「Express をお探しの場合」のリンク先ページより Express for Windows Desktop をダウンロードしてください。

<https://www.visualstudio.com/ja/downloads/>

1. Maple を「管理者として実行」で起動してください。
2. Maple のワークシートにて、下記コマンドを実行してください。

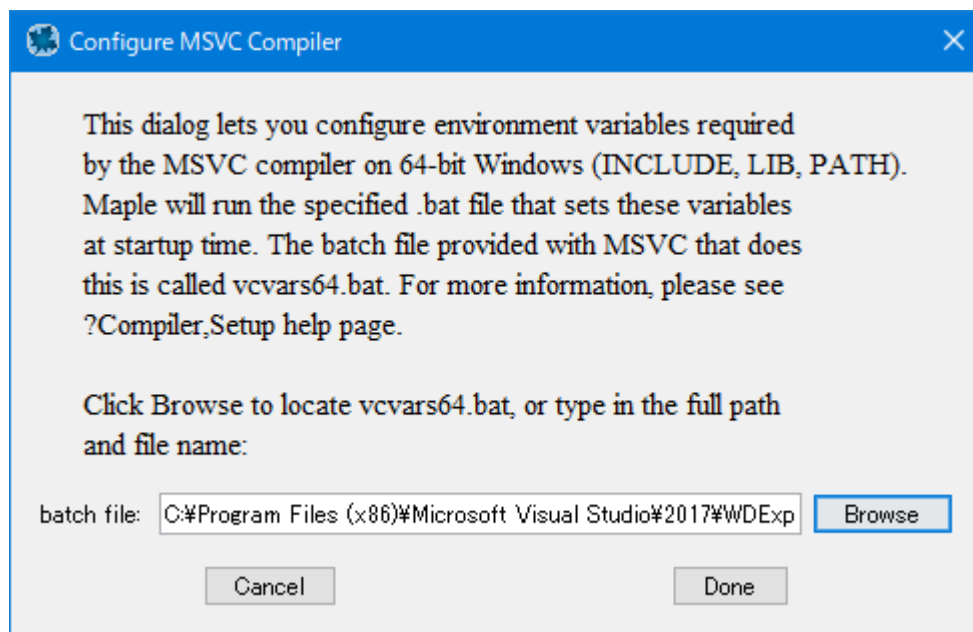
Compiler:-Setup()



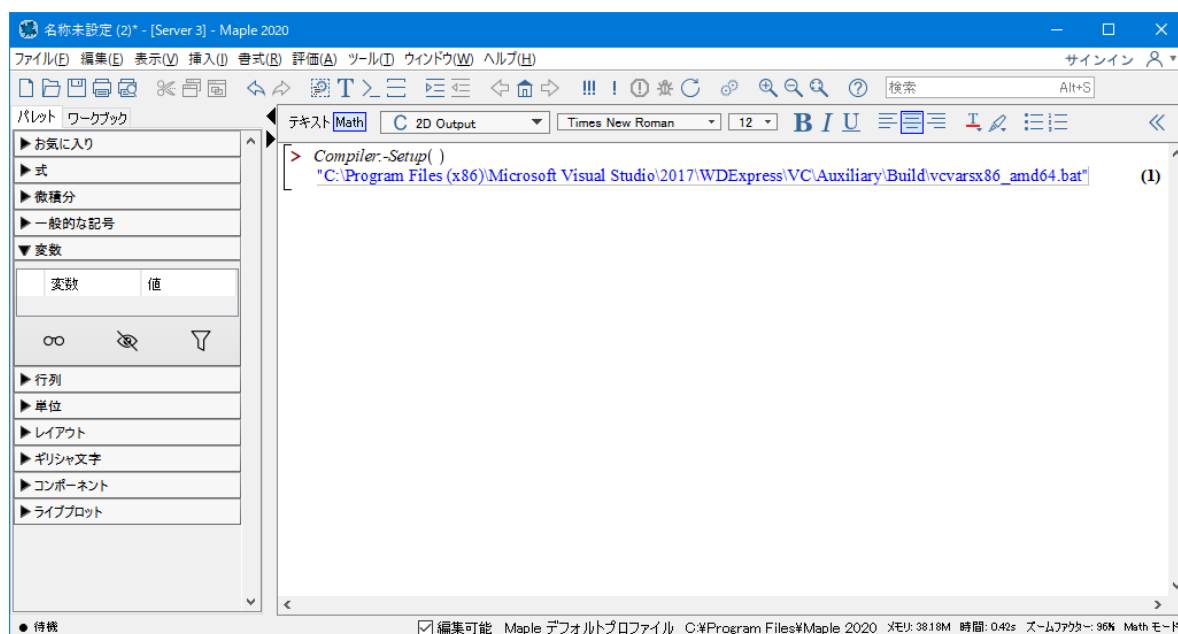
3. ダイアログの [Browse] ボタンを押して、コンパイラのバッチファイルを指定します。

Visual Studio Express 2017 をご利用の場合 (Maple 2018 以降)、**vcvarsx86_amd64.bat** ファイルは、デフォルトでは **C:¥Program Files (x86)¥Microsoft Visual Studio¥2017¥WDEExpress¥VC¥Auxiliary¥Build** フォルダに保存されています。バッチファイル指定の完了後に、[Done] ボタンをクリックしてください。

Visual Studio Express 2015 をご利用の場合、**vcvarsx86_amd64.bat** ファイルは、デフォルトでは、**C:¥Program Files (x86)¥Microsoft Visual Studio 14.0¥VC¥bin¥x86_amd64** フォルダに保存されています。



4. 以下のような結果が返ってきます。



5. 以上でコンパイラの設定が完了します。Maple を終了してください。

◆ SECTION 3: Maple のアンインストール



1. Maple のインストール先の uninstall フォルダにある uninstall 実行ファイルをダブルクリックし、アンインストーラを起動してください。デフォルトでは、以下のファイルになります。（****はバージョン名。）

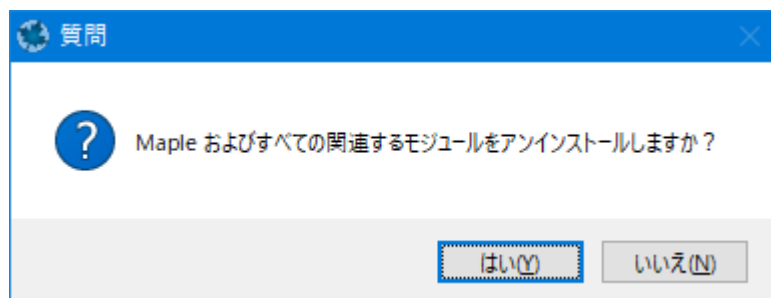
Windows 版をご利用の場合・・・ **C:¥Program Files¥Maple ****¥uninstall¥uninstall.exe**

Linux 版をご利用の場合・・・ **/home/\$USERS/maple****/uninstall/uninstall.exe**

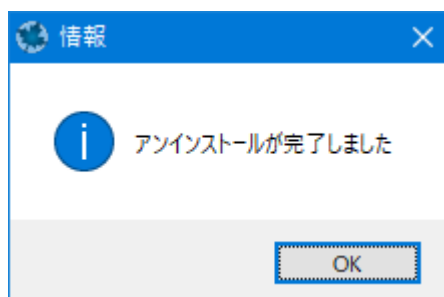
（※\$USERS には、ユーザ名が入ります。）

Mac 版をご利用の場合・・・ **/Library/Frameworks/Maple.framework/Versions/****/uninstall/uninstall.app**

2. アンインストーラが起動しましたら、[はい] をクリックしてください。



3. アンインストールが正常に完了すると、次の画面が表示されます。[OK] をクリックしてください。



4. 以上でアンインストールが完了します。